

# Yoshinogawa Message

from Daijyu no seki, Tokushima



あの長良川の愚行、諫早の悲劇をまだ  
繰り返そうというのか。四国の大河 吉  
野川の巨大河口堰(ダム)計画がついに動  
き出した。山河を破壊し経済を波錠させ  
るムダな公共事業にNOの国民審判が下  
った参議院選挙翌日のことだ。工事のた  
めの工事はもうやめよう。地元徳島市で  
は住民投票の準備が始まった。

川は先祖からのおくりもの。未来か  
らのあずかりもの。わたしたち  
のほんの少しの勇氣と善意  
を未来のこどもたちに  
つたえよう。小さい声  
と小さな一歩をたく  
さんたくさん集め  
よう。それはおお  
きな奔流となっ  
て時代を動かす。  
建設省をも飲  
み込んでしまっ  
たろう。

10月25日は吉野  
川メッセージの日。  
たくさんの  
小さな声を

力強いメッセー  
ジに変えて、江戸  
の知恵、250歳の吉

野川第十のせきから、  
インターネットのメールに乗

せ、ダム建設50年の建設省に  
発信しよう。第十のせき経由建設省

行ききの100万のメッセージを集めよう。あなた

の声(川のこと、公共事業のこと、その他建設  
省に言いたいこと)をメールで、はがきで、電

話で、FAXで、送ってください。

10月25日は全国の小さな声が建設省を包囲する日。

第十堰から  
100万の  
メッセージを  
建設省へ

10月25日は吉野川メッセージの日。

メッセージ送付先

FAX: 0886-26-1480

Eメール: daiju@mandala.ne.jp

ハガキ: 〒770-0808

徳島市南前川町4-3-201

吉野川シンポジウム実行委員会事務局

現在受付中!!10/25まで

随時受付ています。